



2018年9月28日
株式会社協和企画

親会社変更に伴うお知らせ

株式会社協和企画（本社：東京都港区、代表取締役社長：山田淳史、以下、協和企画）は、親会社であった株式会社アサツ ディ・ケイが保有する当社の全株式が株式会社インテージホールディングスのグループ会社である株式会社アスクレップに本日付で譲渡されたことにより、インテージグループの一員として、新たな成長に向けて再スタートを切ることになりました。

協和企画は、国内最大手のヘルスケア・コミュニケーション・エージェンシーとして、医療用医薬品販売促進関連プロモーション・IT 事業のみならず、メディアバイイング事業、セミナー・学会運営などのコンベンション事業、医師会・学会・団体等のタイアップ事業、診療ガイドラインを中心とした医学出版事業、院外処方箋、医科レセプトデータベース等のデータソリューション事業など、ヘルスケア領域においては日本で唯一のフルライン事業展開で、広告代理業から医療情報サービス業への転換を図ってまいりました。

近年、ヘルスケア業界を取り巻く環境は大きく変化してきております。特に医療業界においては“患者アウトカム”という言葉が示すように、今後、医療の質は、診療、薬剤、医療機器の提供というインプットから、診療後の患者の状態など「医療の結果・成果（アウトカム）」にフォーカスされていくといわれています。また、協和企画が顧客とする製薬会社も、診療に関わる領域から、予防、予後、そして健康管理に至るまで、生活者、患者のトータルケアにそのサービス領域を拡張していく潮流が生まれつつあります。さらに、インターネットの普及、デジタル、AI の目覚ましい進歩、リアルワールドデータの利活用推進は、そうした流れに拍車をかけていくものと思われます。

このような激変する状況の中で、広告業という業態では今後求められるニーズに応え続けるには限界があり、革新的なソリューションを生み出していくためにも、業態転換は必須であると考えてまいりました。

今後は、製薬会社のみならず、医師、医療関係者、そして患者、生活者と、さらに幅広いニーズにお応えするため、インテージグループという新たな資本の下で、既存ビジネスに加え、デジタル、データドリブンのソリューション提供体制を確立してまいります。

インテージグループでは、CRO（医薬品開発業務受託機関）を中心とする株式会社アスクレップ、ヘルスケア市場におけるマーケティングリサーチを展開する株式会社アンテリオ、処方情報分析サービスを手掛ける株式会社医療情報総合研究所、医療従事者に対する調査

を展開する株式会社プラメド、Plamed Korea Co.,Ltd、製薬企業・研究所の創薬研究支援事業を中心とする株式会社京都コンステラ・テクノロジーズの6社が、ヘルスケア領域において事業を展開しております。

そして、2019年4月に、当セグメントの中核である株式会社アスクレップと株式会社アンテリオを経営統合するとともに、ヘルスケア領域のフォーメーションの再構築を予定しております。

協和企画は保有するリソース、ノウハウなどを駆使し、このフォーメーションの一角を担うべく、次なる事業展開ステージに入っております。インテージグループの一員として新たなスタートを切る、今後の協和企画に、ご期待ください。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社協和企画

コーポレート局 滝

〒105-8320 東京都港区虎ノ門1-10-5 KDX 虎ノ門一丁目ビル

TEL : 03-6838-9205 FAX : 03-6838-9217